

作成・改定日 2012/5/23

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	VisiJet® Crystal Plastic Material (ProJet™ 3500用パーツマテリアル)
会社名	株式会社 スリーディー・システムズ・ジャパン
住所	〒154-0005 東京都世田谷区三宿1-13-1 東映三宿ビル6階
担当部署	
電話番号	03-5712-5131
FAX番号	03-5712-5167
整理番号	1.2

2. 組成、成分情報

単一製品／混合物の区分	混合物	化学特性 (化学式)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS番号
化学名又は一般名	含有量			
1. ウレタンアクリレートオリゴマー	20～40%	-	-	非公開
2. エキシル化ビスフェノールA型アクリレート	15～35%	$[H_2C=CHCO_2(CH_2CH_2O)_n C_6H_4-]_2C(CH_3)_2$	(7)-1436	64401-02-1
3. トリプロピレングリコールアクリレート	1.5～3%	$H_2C=CHCO(OC_3H_6)_3O_2CCH=CH_2$	(7)-152	42978-66-5

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性
有害性：

眼、呼吸器および皮膚を刺激する。
皮膚接触により感作を引き起こすことがある。

物理的及び化学的危険性：

可燃性があるので、火気に注意する。
自己重合を引き起こすことがある。

主要な徴候：

吐き気、下痢、胃痛、発赤、腫れ、痛み、発疹

分類の名称：

分類の基準に該当しない。

(分類基準は日本式)

4. 応急措置

吸入した場合：

空気の清浄な場所で保温して安静にする。直ちに医療措置を受ける手配をする。必要に応じて、酸素吸入または、人工呼吸を行う。嘔吐がある場合は頭を横向きにする。

皮膚に付着した場合：

汚染された衣類、靴を脱ぎ捨て、石鹼や多量の水で洗い流す。外観に変化がみられたり、痛みが続く場合は直ちに医療措置を受ける手配をする。

目に入った場合：

直ちに最低15分間は多量の水で洗い流し、まぶたを開いて内側も洗浄する。光源を避ける。医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：

口の中を洗浄する。大量に飲み込んだ場合には、直ちに医療措置を受ける手配をする。被災者の意識が無い場合には、口から何も与えてはいけない。

応急措置をする者の保護：

救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤：

粉末消火剤、泡、水噴霧、二酸化炭素

使ってはならない消火剤：	棒状水の使用は、火災を拡大し危険な場合がある。
火災時の特定危険有害性：	高温により、発熱や内圧の上昇を伴う自己重合を引き起こすことがある。 燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生する恐れがあるので注意する。
特定の消火方法：	消火作業は、風上から行き、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 関係者以外は安全な場所に退去させる。 燃焼源の供給を速やかに止める。 水噴霧して容器を冷却する。 消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。
消火を行う者の保護：	消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：	個人用保護具を着用する。 漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。 十分に換気を行う。 安全に対処できるならば、漏出を止めること。 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。
環境に対する注意事項：	製品が排水路に排出されないよう注意する。
除去方法：	乾燥砂、不燃性吸収剤などに吸収させて密閉できる空容器に回収する。 大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。 付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。
二次災害の防止策：	付近の着火源、高温体などを速やかに取り除く。 着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：	取扱いは換気のよい場所で行う。 適切な保護具を着用する。 漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。 取扱い後は手や顔などをよく洗う。
注意事項：	取扱う場合は、局所排気内で取扱う。エアゾールが発生しないように取扱う。
安全取扱い注意事項：	光によって、変質しやすいので充分注意する。 皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

保管

適切な保管条件：	容器を密栓し、換気の良い乾燥した涼しい屋内にて室温(0~35℃)で保管する。 火気や熱源などの着火源から遠ざける。 遮光に充分留意する。
安全な容器包装材料：	法令の定めるところに従う。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：	作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。 取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。
管理濃度：	設定されていない。
保護具	
呼吸器用の保護具：	防毒マスク、簡易防毒マスク等。
手の保護具：	不浸透性の手袋。
目の保護具：	保護眼鏡（ゴーグル型）。状況に応じ保護面。
皮膚及び身体の保護具：	保護衣。状況に応じ、前掛け、長靴等。

適切な衛生対策： 作業着等に付着した場合は、速やかに着替える。
取扱い後は、手洗いを十分に行う。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状： 固体
外観： 柔らかい塊またはペースト
臭い： 穏やかな臭気

pH： 6.7 (1:1 in Water)

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

沸点/沸騰範囲： >200°C

融点： 55~65°C

分解温度： 情報なし

引火点： >183°C

発火点： >360°C

爆発特性

爆発限界 下限： 情報なし

爆発限界 上限： 情報なし

蒸気圧： <2Pa/20°C

密度： 1.1g/cm³ (25°C)

溶解性： 不溶：水 (20°C)

10. 安定性及び反応性

安定性： 通常の実用条件においては安定。

反応性： 加熱や酸化剤、ラジカル重合促進剤などの接触により、発熱や内圧の上昇を伴う自己重合を引き起こすことがある。

避けるべき材料： 酸化剤、強酸、強塩基

危険有害な分解生成物： 一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性： (ウレタンアクリレートオリゴマー)
orl-rat LD50:>2000 mg/kg

(トリプロピレングリコールアクリレート)
orl-rat LD50:>2000 mg/kg

局所効果： 眼、呼吸器および皮膚を刺激する。

感作性： 皮膚接触により感作を引き起こすことがある。

12. 環境影響情報

移動性： 情報なし

残留性/分解性： 情報なし

生体蓄積性： 情報なし

生態毒性： 情報なし

13. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

※できるだけ製品は全て利用し、廃棄を避けてください。

14. 輸送上の注意

国連分類： 国連の分類基準に該当せず。

国連番号： 該当なし。
輸送の特定の安全対策及び条件： 運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に、消防法などの法令に定めるところに従う。

15. 適用法令

該当なし

16. その他の情報

【製造元】

会社名	3D Systems, Inc.
住所	333 Three D Systems Circle Rock Hill, SC 29730 U.S.A
電話番号	010-1-803-326-3900 010-1-800-793-3669 (Toll-free) 010-1-800-424-9300 - Chemtrec

・このMSDSは、我々が知り得た情報を基に誠意をもって作成しておりますが、記載のデータや危険、有害性の評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。ご使用に先立って、危険、有害性情報のみならず、ご使用になる機関、地域、国の最新の規則、条例、法規制などを調査し、それらを最優先してください。

ご購入いただいた商品は、安全性の点からも速やかに消費されることを大前提としております。その後、新たな情報や修正が加えられる場合もありますので万一ご使用時期が大幅にずれ込んだり、ご懸念を抱かれた場合には、改めて弊社にご相談ください。

また記載の注意事項は通常取扱を対象としたものであって、特別な取扱をする場合は状況に適した安全対策を実施の上、十分な注意を払う必要があります。

すべての化学製品は『未知の危険性、有害性がある』という認識で扱うべきであり、その危険性、有害性も使用時の環境、扱い方、あるいは保管の状態、期間によって大きく異なります。ご使用時はもちろんのこと、開封から保管、廃棄に至るまで、専門的知識、経験のある方のみ、あるいはそれらの方々の指導のもとで取扱うことを警告します。

ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるよう、お願い申し上げます。